

泌尿器科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の
患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 腎盂尿管癌に対する腹腔鏡下腎尿管全摘除術+所属リンパ節郭清術と開腹腎尿管全摘除術+所属リンパ節郭清術における制癌性と周術期成績に関する後ろ向き比較研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 安部 崇重（泌尿器科・講師）

[研究の目的] 所属リンパ節郭清を行ったときの腹腔鏡下腎尿管摘除術と開腹腎尿管全摘除術の制癌性、周術期成績に差が生じるかを明らかにすること

[研究の方法]

○対象となる患者さん

腎盂尿管癌の患者さんで、平成 12 年 4 月 1 日以降、腎盂尿管癌に対し手術を受けている方

○利用するカルテ情報

カルテ情報：年齢、性別、診断名、既往歴、手術日、治療内容、検査結果（CT 画像、MRI 画像）、病理結果、周術期成績、術後再発に関する情報、追加治療内容、転帰

[共同研究機関]

東京女子医科大学 泌尿器科 准教授 近藤 恒徳

[カルテ情報の提供のみを行う機関]

北海道がんセンター泌尿器科 医長 原林 透

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院泌尿器科 担当医師 安部 崇重

電話 011-706-5966・ FAX 011-706--7853